

■実験機器情報■ ①左；箔検電器 EC（ケニス社），②右；目盛付きはく検電器（アーテック社）

〔詳細〕

【購入意図】静電気の実験は，湿度や器具の材質に影響を受けやすいので，廉価な製品がどの程度使えるかをテストしてみようと思い，5年前にアーテック社の製品をネットで注文してみた（2017年には生産終了？）。本格的な実験には不向きなので，ケニス社の検電器を購入した。

【製品名・価格】①左；箔検電器 EC（ケニス社）定価 9000 円，②右；目盛付きはく検電器（アーテック社）定価 1690 円

<内容>

- ①（ケニス社）箔検電器 誘電体板 対極板
- ②箔検電器（写真の他に角度目盛シート）

【使用結果】

<優れている点>（両社の比較ではない）

- ①（ケニス社）高等学校のコンデンサーの原理まで解説ができる。
- ②扱いが簡便で，小中学生の科学教室で箔検電器の体験ができる。

<改善すべき点>

- ①（ケニス社）対極板を検電器本体に接続できる仕組みを作る。ガラス容器内の底から立ち上げるような形で箔の角度目盛を入れられないか（光電効果用）。
- ②箔の接続方法を工夫して摩擦を減らすと高校の実験でも使える。

